

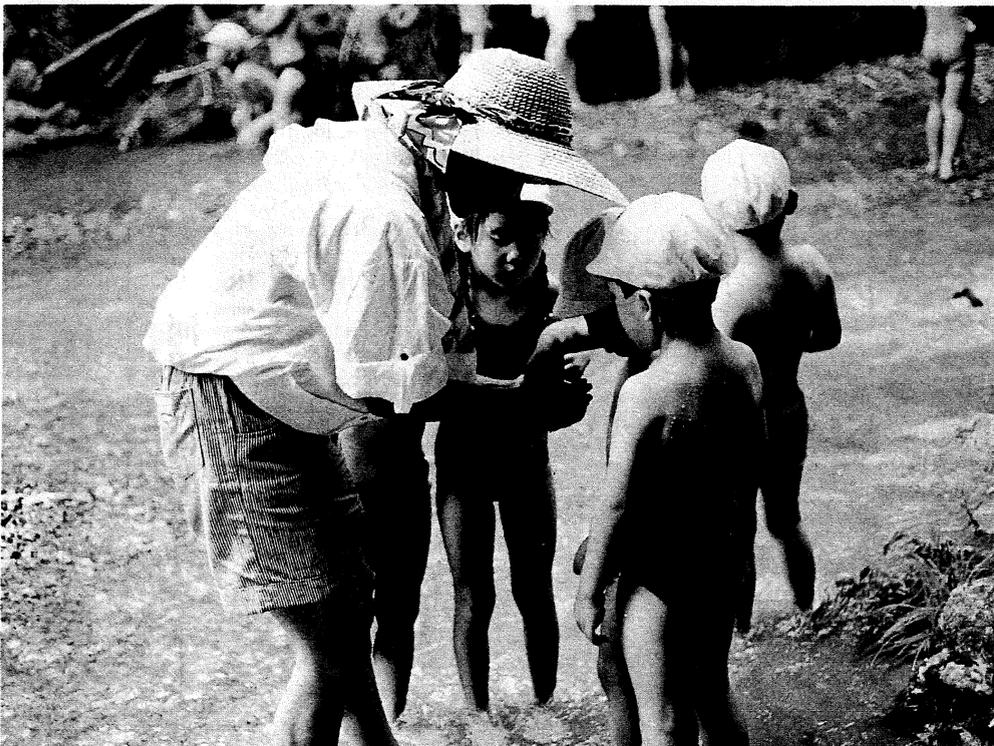
ミンミン・リーンリン

ジャブジャブ、バタバタ

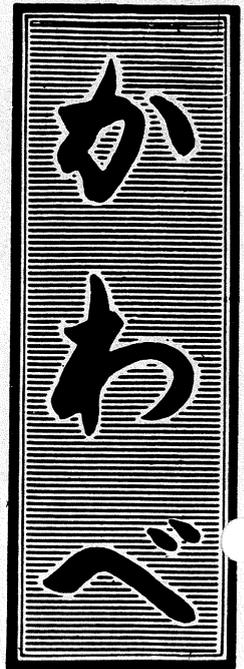
そとでは、セミがこごとばかりに鳴き、暑さをさらに助長してくれています。そのうち、鈴虫たちが鳴きだし、いくらが涼しく感じさせてくれます。満天の星、鈴虫の声、うーん、いいですね。

数年前から北条市の「あい幼稚園」の子供たちが、「ふるさとの宿」を利用し、体験学習をされています。下の写真は、「川遊び」と言うことで全員が川に入り、「ジャブジャブ」したり、「バタバタ」したり、笹舟を先生に教えてもらって流したり、また、虫を探して追っかけたり、都会育ちの子供たちには、とても良い体験になったのではないのでしょうか？

おとなにとつて、何でもないことが子供達にとつては、とてもすばらしく、新鮮に写るんですね。



〈北条市 あい幼稚園：ふるさとの宿付近にて〉



(とじて保存しましょう)

'92 7 月

発行
河辺村公民館
☎(0893) 39-2111
内線 205・206

佐川印刷 KK
吉田町北小路
☎(0895) 52-0600

人のうごき
(平成4年7月1日現在)

世帯数	564戸
男子	813人
女子	826人
計	1,639人

H 3.7.1~1,700(△ 61)
H 2.7.1~1,720(△ 81)
H元.7.1~1,750(△ 111)
S 63.7.1~1,797(△ 158)
S 62.7.1~1,849(△ 210)

お盆が近づいてきた。都会から子や孫達、親戚縁者も帰ってくる。交通の混雑、渋滞の中を「ふるさと」めぐりて帰ってくる。お盆はまさに「民族の大移動」である。

望郷の思いもあろう。肉親や友人など懐かしい再会の期待もあるが、要は祖先の霊をまつる儀式への参加意識であり、日本人に共通する民族的心情であろう。

「祖先をまつる」という意識の底には、私達が自分の死後においても同様に「まつられたい」という願望に他ならない。

死者に礼を尽くすことは生きてゐる者の務めであり、それは結局わが身にも返ってくるものでもある。

しかしながら、高度経済成長がもたらした過疎と核家族化、さらに科学的合理性などの考え方が生活の中に浸透したせい、若年層においては「祖先をまつる心」が薄らぎ、具体的な方法も解らないといわれている。

お盆を機会に帰省した若い世代と共に考えてみたい課題である。

(戸)

きぼうの森誕生

平成四年五月四日・総工費六億円余り、計画以来三年の歳月を経て、ふるさと公園がオープンしました。

三・四ヘクタールの丘陵地に広がる村民の憩いの広場は、交流イベントの拠点として、また、二一世紀への河辺村を切り拓いていく大なる拠点として、緑さわやかなたずまいを見せています。



～ 自然を大切にしましょう ～

このふるさと公園の一角に河辺小学校児童、河辺中学校生徒による「きぼうの森」が誕生しました。このきぼうの森は、環境月間の一環として「みどり」の環境を創り出していくことの重要性に対する認識を高めるため実施したものです。クチナシ五〇本、サザンカ五〇本を植樹しました。この子供達の時代、いわゆる二一世紀に向けて、豊かな自然を守り育てて行く認識がさらに高まることを期待します。当日は、第十区の皆様のご協力を得てツツジ二〇〇本も植樹しました。

ビデオ完成

坂本龍馬脱藩の道

河辺村に夢駆ける

盤石の封建体制を誇った徳川幕府が激動の時代へと急旋回を始めた、文久二年・西暦一八六二年三月二四日……。閉鎖的な幕藩体制への訣別を胸に、土佐の国を勇躍後にした男たちがいた。

一人は沢村惣之丞、そしてもう一人が、坂本龍馬である。彼らは広く日本の将来に視野を据え、脱藩というぎりぎりの選択によって疾風怒涛の時代へと突き進んでいった。日本の曙を目指して、河辺村の山道を駆け抜けた坂本龍馬。そして今、ふるさとの新た



～ ビデオ完成!! ～

な未来を目指して、村としての活性化を目指していく河辺村。

一三〇年という時の隔たりを超えて両者をつなぎ留めている龍馬脱藩の道……。

そこには、それぞれの願いを込めた夜明けの道として今なお歴史の中を生き続けている、はるかなロマンがある……。

この河辺村は、緑に囲まれたおよそ五三平方キロメートルの地域に、一六〇〇人余りの人々が、山村独特の素朴な文化を守りながら、新しい時代への脱皮を模索しています。

河辺村の歴史は、過疎化との闘いであったと言っても過言ではありません。

その流れに歯止めを打つためにも、たくましい村づくりへの積極的な取り組みが今、大いに叫ばれているところであります。

昭和六十三年七月、大伍小學校を改造した簡易宿泊施設「ふるさと宿」がオープン。

昭和六十三年十一月、村上恒夫氏らの綿密な資料調査に基づいて確認された「坂本龍馬脱藩の道」。

平成四年三月、若者の定住促進を図るため建築した若者定住促進住宅「メゾンであり」の完成。

平成四年五月、村民の憩いの広場として、交流・イベントの拠点としてオープンした「ふるさと公園」。

こうした事業と歴史的遺産を基軸にしながら未来への挑戦を果敢に開始した河辺村。

この河辺村を紹介するビデオ「坂本龍馬脱藩の道―河辺村に夢駆ける。」が完成し、七月四日南海放送テレビで放映されたところです。

このビデオは、坂本龍馬脱藩の道をメインとしながらも、河辺村のくらし、イベント、四季折々の風景を紹介しており、一見して河辺村のすべてがわかります。

このビデオは、河辺村地域振興課において、一本三、五〇〇円（送料別）で販売しております。

お問い合わせは
河辺村地域振興課
(〇八九三) 三九―二一一

切り札がある。龍馬は短銃・河辺は？

龍馬の切り札が短銃だったように河辺村にも切り札がある。

その切り札とは？

河辺村の切り札①

◆漂流釣り大会

八月二日(日) 午前七時

場 所 ふるさとの宿付近
参加費 大人一、五〇〇円
小中学生五〇〇円

大物の部、大漁の部それぞれ一位から三位まで表彰あり、正午からは魚のつかみどり大会(無料)もあります。

河辺村の切り札②

◆ふるさと祭り

八月十四日(金)

場 所 ふるさと公園
内 容 ・夜市
・カラオケ大会
(予選・決戦)

- ・納涼盆おどり大会
- ・歌謡ショー

三門 忠司
橘 香滋

小川ちぐさ

河辺村の切り札③

◆龍馬を語る夕べ

九月五日(土) 午後三時

場 所 ふるさとの宿
参加費 三、〇〇〇円

内 容 土居晴夫先生、村上恒夫先生を囲み、全国の龍馬ファンが集う夕べ

河辺村の切り札④

◆わらじで歩こう

坂本龍馬脱藩の道

九月六日(日) 午前九時

場 所 ふるさとの宿集合
参加費 二、〇〇〇円

内 容 わらじ、通行手形、弁当、水筒支給

一三〇年という時の隔たりを超えて河辺村と坂本龍馬の両者をつなぎ留めていた龍馬脱藩の道歩きながら自然と親しむ健康ウォーク。

ウオーク。

河辺村の切り札⑤

◆バーベキュー大会

九月二〇日(日) 午前十一時

場 所 ふるさとの宿広場

参加費 大人(中学生以上)一、五〇〇円、小人一、〇〇〇円

幼児無料で食べ放題です。予約制

河辺村の切り札⑥

◆ふれあい祭り

十月二十五日(日) 午前九時

場 所 ふるさと公園

内 容 文化祭、お楽しみ広場、ふれあい市、もちまき、居酒屋コーナー、カラオケ大会など

河辺村の切り札⑦

◆三杯谷滝まつり

十一月八日(日) 午前十時

場 所 三杯谷の滝付近

内 容 きじ鍋食べ放題、お酒飲み放題、おたのしみカラオケ大会など

主催者一同、皆様のお越しをお待ち致しております。

なお、詳しいことは、河辺村役場地域振興課までお問い合わせください。

(☎三九二二一一)

ふるさとの宿

新体制で出発・・・

ふるさとの宿もオープン以来五年目を迎えました。その間、村民の皆様のご支援により沢山の都市住民にお越しを頂き、河辺村の活性化に大きく寄与して来たところで、この度、諸事情により支配人が交替するとともに、新しい従業員も迎え再出発を致しております。

新しい支配人は、河辺村郵便局を皮切りにN T Tに勤められておりました三久保の玉井隆氏にお願いすることとなりました。

玉井氏は三十数年の勤務を

立派に勤められ、悠悠自適の生活に入られようとしておられたのを三拜九拜のうえ就任して頂くことになりました。

玉井氏の人柄につきましては、村民誰しも知るところの温厚、誠実で、その物腰の柔らかさは、ふるさとの宿が村民が最も求めていた支配人です。

新体制発足以来、まだ一月ではありますが、村民の皆様の温い声援日まに高まり大変感激致しております。

お越し頂きましたお客様からも、大変沢山お誉めの言葉を頂いております。

この村民の皆様のご声援にお答えしていかねければと、従業員一同、心新たに取組んでいくところで、素人ばかりですので、行き届かないところ、至らない点多多あるかと存じますが、精神誠意努めて、山里ならではの人のぬくもりをお届け出来る「ふるさとの宿」を目指してまいります。

村民の皆様のご指導、ご協力を切に願います。



～ スタッフ一同です ～

移動花づくり教室開催

地域住民による花づくり活動を推進し、快適で潤いのある生活環境を創造するため、愛媛県主催、平成四年度「移動花づくり教室」が七月十日にふるさととの宿で開催されました。

多くの婦人の方に花づくりの知識を高め、今後の活動に役立ててもらおうと婦人学級と合わせて行い四十名の参加となりました。

大洲農業改良普及所、中地先生を講師に迎え、花づくりのための基礎的な事項について講義を受け実習へと移りました。

梅雨の時期にもかかわらず



～ 元気に育ってネ!! ～

幸か不幸か、晴天に恵まれた大変な暑さの中、ふるさと公園溪流広場、ふるさと庭園、ふるさとの宿周辺にアゲラタム、インパチエンス、サルビア等約千本の苗を植えました。

思いのほか地面はかたく、少々手こずりながら丁寧に植えていきます。花壇に植えた草花は、植え付け後にたっぷりとかん水し、よほど乾く真夏でも、株元に敷わら等をすればまず水やりをする必要はないとの事でした。

ここで花木苗の選び方のポイントを三つ。

◎ 幹がまっすぐでがっしりしているもの

◎ 根がよく発達し、細根がよくでているもの

◎ 枝が徒長し細く弱々しいものや葉が繁りすぎているものは花付きが悪いのを避ける

以上の方に気を付けて下さい。

間もなく、あちらこちらに咲き広がる可憐な花が訪れる人の目を楽しませ、また心に安らぎを与えてくれる事でしょう。

間もなく、あちらこちらに咲き広がる可憐な花が訪れる人の目を楽しませ、また心に安らぎを与えてくれる事でしょう。

河辺クリーン大作戦

① ガードレール清掃

七月十九日、ボランティア活動として、婦人会、中学校生徒が中心となりガードレール清掃が行われました。

この活動は、「道路がきれいになつた。」とドライバー達にも好評で、そ

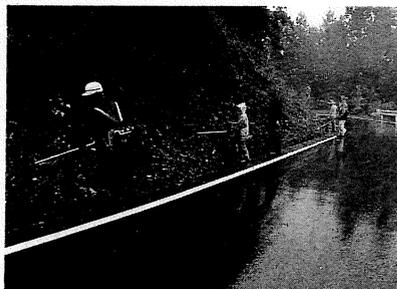
して事故防止にも役立ち、今年で十四回目となります。

植松、坂本、大伍、北平と四つの分会が、老人会、又は分館の協力を得るなどそれぞれの方法で、村内の県道沿いガードレールを一齐にタワシやタオルで磨いて行きます。

一年の汚れを落とすのは、容易な事ではなく、磨く手にも力が込めます。手も動くが口

② 道路愛護一日奉仕作業

七月五日、今年も例年行われております道路愛護一日奉仕作業が村民の皆さんのご協力により実施されました。各部落内の村道、農林道等ということで、村民の皆さんには



～ ご苦労さまです ～

朝早くからの奉仕作業誠にありがとうございました。道路愛護といっても、いろいろな作業があると思いますが、各部落それぞれに地域に合った作業内容であったと思います。

道路は本来、部落と部落を結ぶものでありますが、現在はこの道により情報とか文化も運ばれていると思います。

こういう流れの中から現在の河辺村が出来たといっても過言ではありません。道により生まれる文化。ですから本村も、道路行政に積極的に投資し、村民の皆さんの地域の改善、生活環境の向上を

も動く。和やかにそしてにぎやかに作業は進んで行きました。

磨いたガードレールの白さは眩しく、普段交流の機会の少ない婦人会と中学生ですが、この日ばかりは団結し、やりとげた満足感を味わう事ができたと思います。

一方では、婦人会の方々が作業が終わった人達の労をねぎらおうと気持ちを込めて、おにぎりやにぎりやりました。「ああ、暑い」と帰って来られた皆さんは、手作りにおにぎりと、冷たいジュースで疲れも忘れる事ができたでしょう。

この日は、青年会議も、空き缶拾いを行い、環境美化に取り組みました。河辺を美しく。気持ちは一つです。

大変蒸し暑い中、みなさん御苦労様でした。

図つていこうと考えております。そのためにも、本日の一

奉仕作業は大変意義深いものであります。今後とも、私達の道であるということ

を認識して頂き、ご協力を賜りまして、大切な道の維持管理をして行きたいと思

お任せ様になりました。

か わ べ

役員紹介

☆消防団

団 長 谷本 幸徳
副団長 栄野 安広
☆人権擁護委員(二名)
篠原 福衛

新しい愛媛 農業確立運動

新しい愛媛農業確立運動は農業に携わるすべての人たちが知恵を出し合い、地域の特色を生かして創意と工夫を重ねる中から、付加価値の高い農業、快適で住みよい農村を実現し、夢と希望、自信と誇りのもてる活力ある農業・農村を築いていこうという運動です。

この運動のめざす方向は、「基盤づくり」、「技づくり」、「銘品づくり」、「人づくり」、「むらづくり」であり、自ら考え、自ら実践するこの精神が活力と魅力溢れる明日の農業を創る源となります。今一度自分自身をみつめ、集落、地域を見直し、みんなで手を携えて協力し合い、河辺村の農業の明日を築こうではありませんか。

行方不明者を捜す 身元確認強調月間

みなさんのまわりに、突然行方が分からなくなつた方や、長い間連絡がない方はいませんか。

警察では、八月をその月間とし、身元不明死者の身元確認活動及び家出人などの発見保護活動の強化に努めます。

県内各警察署及び警察本部において、行方不明になつた方を探するための相談に応じているほか、次のとおり「行方不明者を捜す相談所」を開設しますので、お気軽にご相談ください。

「行方不明者を捜す 相談所」の開設日

月 日	場 所
八月三日(月)	松山東警察署
八月四日(火)	新居浜警察署
八月六日(木)	今 治警察署
八月七日(金)	宇和島警察署

あなたはこれでも シートベルトを 締めませんか？

シートベルトを締めてないだけで免許が停止になるのでしょうか。

答 取締りをうけて点数切符をさられると「一点」の減点となりますから、六回取締りをうけると免許は停止処分となります。現在、県警察を挙げて、シートベルトの取締りを強力に実施しております。

問 シートベルトを締めていないと、死亡保険金の額が増えるという聞きかたが？

答 自動車保険の搭乗者傷害保険に加入していれば、シートベルトを締めていないと死亡保険金の額が増えます。

問 シートベルトを締めていないとどんな効果があるのでしょうか。

答 次のような効果があります。

・衝突の際、乗員が車内でフロントガラスやハンドルなどに頭部や胸部などをぶつけるのを防ぎます。

・身体を固定して車外放出を防ぎます。

・運転姿勢が良くなり疲労度が軽減されます。

県消防操法大会 第四分団練習に汗

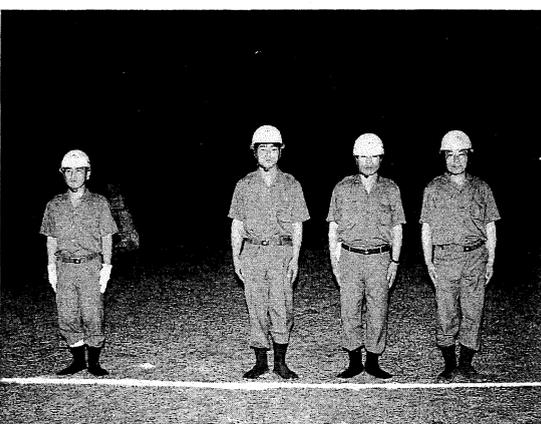
第四分団練習に汗

「夏が来れば」と口ずさめば次にくるのは「遥かな逢瀬」とやはり「消防操法」で決りでしょう。昨年、大洲喜多地区で準優勝し、来たる八月二十三日に開催される県大会へ照準を合わし練習を開始しました。選手の体調等事情で前回とは指揮者を除いて選手を変えなければならなくなりましたが、四分団持前の団結と機動力を発揮し、代わる頼もしい選手を選出しました。

操法に求められるのは、迅速かつ的確な動作であります

が容易に身につくものではありません。それは選手のスラスタに破れた手袋と、汗はいうに白く塩をふいた消防服を想像していただければ難しくなと思います。

村はもちろん、地区の代表として恥じないよう訓練の成果を十分に発揮して頑張つてまいりたいと思います。どうか温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



左から指揮者 北地富美雄
1 番員 田丸 文治
2 〃 竹本 正一
3 〃 山本 俊一

～頑張ってください～

分館対抗

バレー・ソフトボール大会

六月二十四日、河辺中学校体育館において、分館対抗バレーボール大会（公民館主催）が行われた。

はじめに、開会式があり、来賓として来られた小西猛教育長さんより各分館の選手全員に暖かい励ましの言葉があった。開会式終了後、直ちに約百名が参加して、熱戦が繰り広げられた。

て、応援者も多くなり試合に花を添えた。試合の結果は、次のとおりです。

男子の部

- 一位 植松分館
- 二位 坂本分館
- 三位 大伍分館
- 四位 北平分館

女子の部

- 一位 植松分館
- 二位 大伍分館
- 三位 北平分館
- 四位 坂本分館



～ ハッスルしました！ ～

七月十三、十五、十七日の三日間、河辺中学校グラウンドにおいて、分館対抗ナイターソフトボール大会が行われた。三日間とも試合日の前日に雨が降り、天気が心配されたが、無事延期することができ、今年から青年・壮年の部を廃止し、分館一チームとしたわけですが、来年以降、いかに大会を盛り上げるかが課題だと思えます。試合結果は次のとおりです。

河中郡総体

- 一位 植松分館
- 二位 坂本分館
- 三位 大伍分館
- 四位 北平分館

六月十日、球技・格技の部が行われました。河辺中学校は、女子バレーボール、男子



は野球に出場しました。バレーボールは、一回戦に脇川中と対戦し、セツトカウント二対〇で快勝し、二回戦に進みました。二回戦は、対内子中戦で、一対二で惜しくも敗れました。野球は、一回戦で五十崎中と対戦し、ねばり強くがんば

ありがとうございました

平成二年四月から平成四年三月までに、河辺村社会福祉協議会まごころ銀行に対し「香典返しにかえて」と、次の方々から多額のご寄付をいただきました。

- (二年度) (敬称略) 高橋 武夫・瀧野香代・武田 晴明 (お見舞返し) ・和氣フ ミエ・高木富博・(三年度) 渡辺清寿・向井幸高・篠原福 衛 (お見舞返し)
- 寄付金額 二七五、〇〇〇円

なお、支出状況は次のとおりです。(三月末現在) 社協法人化基本財産 一、〇〇〇、〇〇〇円 霊柩車車検 (二年、三年) 一八四、六二四円 青少年助成、慰霊祭 二〇〇、〇〇〇円 遺族会補助、その他 一八一、六六三元

支出額一、五六六、二八七円 現在残高 七八三、八五五円 以上がまごころ銀行会計となっております。有難うございました。

パソコン教室生徒募集

脇川流域グリーンコンピュータのエリア内で情報化社会に対応できる人材の育成を推進していくことを目的とし、初歩的なパソコンの操作、ソフトの利用及びパソコン通信の方法等の講習を行います。

- 一、期 日 十月から三月の間
- 二、時 間 午後一時～五時
- 三、場 所 大洲市森林組合
- 四、受講料 無料
- 五、申込先 役場地域振興課

申込九月九日まで

～ カッセー!! ～

六月二十四日、陸上・水泳の部が行われました。河辺中は陸上の部に出場し、三段跳びにおいて、三年生の露内智和君が、十一M七二cmの記録で優勝し、七月二十二日より行なわれる県大会へ出場しました。その際、喜多郡の旗手を務め、堂堂と入場行進を行ないました。御声援ありがとうございました。

文化協会紹介

扇子おどり保存会



～ 熱心に練習されています ～

河辺村の伝統芸能の一つとして昔から伝わる扇子踊りを後世まで伝承する事を目的と

して、昭和六十三年度発足致しました。会員数三十六名で毎年ふるさと祭り・文化芸能発表会等に出演しております。

今日では小中学校でも取入れていただき練習して協力してもらっています。今から五十余年前頃は、河辺村の各部落毎に踊りの輪ができ五十歳、六十歳の年よりから六、七歳の子供までが一ツの輪になりみよみまねでおどりの

未生流生花教室

河辺村に生花グループが発足したのは、昭和四十八年、現在は、河辺村文化協会に加



～ きれいにできました ～

入して活動を続けております。当時より指導していただいている先生は、五十崎町宮崎秀子先生です。

会員の中には、四十八年以來活動をしている方も数名おりすでに南予支部等で活躍されております。それぞれの段階はありますが、免許を取得し技術を身につけ頑張っております。

河辺村でも、花いっぱい運

輪が広がったものです。

ほの暗い提灯の灯かげでは甘い恋のめばえもあつたものです。そんな昔を思い起しておとしよりの皆さん、婦人会の皆さん、また村民の皆さん

一年に一度しかないふるさと祭りには大きな大きな輪を作つて踊りませんか。踊りの上手下手よりも踊りの輪の中で皆んなで手をつなぐ事、そうした心の結び合いがこれからの河辺にはほしいものと希しております。

今後の保存会への御支援と御協力を宜敷くお願い申し上げます。

動が行なわれ、丹精こめて育てた花が並んでいます。草花を育てることも楽しみの一ツ

と思えますが、生花の魅力は、一本の枝、一輪の花を教材としていたゞき、形など考えて鉄を入れ個性ある生け方、自分の満足する形になつた喜び、そして技術を身につけ一石二鳥といえるでしょう。床の間、玄関、家庭の中に自分で生けた花をおいてみませんか。

月に二回、月謝は三、七〇〇円です。一人でも多くの方の加入をお待ちしています。

健康たより

六月五日に行なった成人病検診の結果で、気がついたことをお知らせします。

用の山集会所と神納集会所で検診を受けた人の中で、多かつた高血圧と貧血についてみてみました。高血圧と診断のついで

の方は、どちらも三分の一つありました。貧血と診断のついで方は、用の山が三名なのに對して、神納が十名と三倍もあり、男女とも多くなつていました。

そのほかの血液検査の結果で気になったことは、HDLコレステロールの低い人が約十名づついたということでした。それでは、この貧血とHDLコレステロールについて、少し説明します。

万病のもと貧血

○貧血になるとボケやすい
○貧血になると病気の抵抗力がおちる

貧血とは体中に酸素を送るヘモグロビンが少ないことをいいます。体中に酸素がゆきわたらなくなつて、疲れやすい、頭痛がするなどの症状がおこるようになります。

貧血の人はまず食べものが偏つてないかを考えてみなければなりません。ここに書いて

ている血液をつくる食べものを毎日いろいろと品数多く食べれば、食べものが原因でおこる貧血は防ぐことができます。

HDLコレステロールを多くして心臓病予防

HDLコレステロール(善玉コレステロール)が多いほど動脈硬化が防止され、長寿をもたらすとされています。HDLを多くするには、

- 一、運動を毎日する(一日一時間程度歩く)
- 二、タバコをやめる
- 三、甘い菓子や果物の食べ過ぎをやめる(肥満予防)
- 四、米、パン類、めん、いも類のとりすぎに注意
- 五、肉よりは魚を食べましょう

意外にこわい貧血

●貧血が原因で起こりやすい症状



血液をつくる食べもの

鉄	たんぱく質	葉酸	ビタミンC	ビタミンB12
血色素をつくる	血色素をつくる	造血促進	造血促進	造血促進
レバー類 海藻類 ほうれん草など の緑黄色野菜	卵・肉・魚 大豆製品 納豆	レバー類 干したくだもの ほうれん草 アスパラガス キャベツ	新鮮な野菜類 くだもの	レバー類 かきなどの貝類 粉乳・チーズ 卵・黄 魚の血合

みんなの国保

医療費はふえている!!

わが村の国保医療費をみてみると、平成三年度の一人当り費用額は二〇八、〇六九円で、前年度と比べ一四、〇三%の伸びを示し、喜多郡内でワースト一位、また県下でもワースト三位という高医療費の村となっているのが現状です。

医療費の増加は、わたしたちの大切な国保財政をゆるがすばかりでなく、保険税の値上げ、ということでも補わなければならない状況がまじかに迫っているのです。今一度、医療費の節約を考えてみましょう!

- ◆ 葉ねだりはやめよう。
- ◆ 信頼できる家庭医をもとう。
- ◆ 早期発見、早期治療を。かけ持ち受診はやめよう。
- ◆ 診療時間内に受診をしよう。

「知っていますか」
「高額療養費貸付制度」
療養に要した費用が著

医療費の推移

区分	一般被保険者		一人当たり診療費	
	年間平均	対前年度伸び率	一般診療費	対前年度伸び率
年度	人	%	円	%
平成元年度	721	△5.87	116,114,892	5.40
平成2年度	652	△9.57	118,967,090	13.30
平成3年度	618	△5.21	128,586,570	14.03

しく高額で、支払いが困難な人に対し無利子で貸付けるものです。

看護料の給付

入院患者に対する付き添い看護人を雇われたとき、費用の一部を国保から給付するものです。

必要が生じた場合は、役場福祉課国保係までお問い合わせください。

年金ワンポイント

「老齢基礎年金」

繰上げ請求は慎重に

国民年金の老齢基礎年金を受けられるのは、原則として六十五歳からですが、本人の希望により、六十歳から六十五歳になるまでの間でも、年金を受け始めることができず、これを「繰上げ請求」と言いますが、繰り上げて年金を受けると、年金額が生涯にわたって減額されるばかりでなく、特別支給の老齢厚生年金が停止されるなど、いろいろと不利なことがあります。繰上げ請求した後は、取消や変更をすることはできません。

今や人生八十年時代。長い

請求時の年齢と減額率

繰上げ請求したときの年齢	減額率
60歳	0.42
61歳	0.35
62歳	0.28
63歳	0.20
64歳	0.11

年金生活を考える時、決して得とは言えません。請求の前によく考えてみましょう。

思い出

いちご採りし かの山
はやをつりし かの川
夢はいまも めぐりて
思い出づる ふるさと

なつかしいわがふるさと河辺村、今でも夢にみるのはあの山、この川。坂本分教場へ通ったあの大雪の日、長靴の中は雪のかたまりていっぱいになり、綿入れの着物の裾には小さな雪の玉が連なり、ひざのまわりはまっかになっ

ふるさとに望む

碓部町 中野 葵
(旧姓 七五三)



(大中山出身)

がバックしたらどんなに楽しいことだろう?などと、かなわぬ夢と知りつゝ、過ぎし日を偲ぶこともありませう。三嶋神社の秋祭。こわかつた牛鬼とだいたいばんの顔。出店の数々。鈴をしゃんしゃんとらし、笛の音に合わせ、しげしげと舞うむっちゃんの身振り手振りをじっと見つめながらすわった、あのお宮の板の感触は忘れられません。

このようにたくさんさんの思い出を私達の心にのこしてくれた河辺村には、ふるさととの宿、ふるさと公園、魚や雉の養殖と加工、有機野菜作り、栗や椎茸の生産など数え切れない発展の要素がいっぱいあります。若い

も若きも村民一体となって、河辺村発展のために全力投球をしていただき「四国に河辺あり」という日のくることを望んでおります。

今年度愛友会の総会が「ふるさとの宿」で開催される予定です。皆様にお目にかかる日を楽しみにしております。

夏の暑い日には、みやかの川へ下りて、たつぷり泳ぎ、空腹を感じたら小さな空缶に入れた「はつたい粉」を、木葉ではねはね食べ歩き、時にはむせて目を白黒させたり、途中のいでを流れる水を飲んだりしながら、あの坂道を歩いたことも、ついこの間のことのように思われますが、もう五十年の月日が流れました。時間

診療所だよし

月日が経つのは本当に早いもので、私が診療所に着任してもう一年が過ぎました。

当初は多くの患者さんが巡回バスで一時間毎にどつと来院されることに大変戸惑ったものでしたが、今ではできるだけ皆様が午後一時発のバスに遅れることがないように心がけています。

五月に待合い室に設置した意見箱には時々励ましの言葉をいただく事もあり大変感激しています。きたんの無いご意見ご要望、またこの診療所だよりでとりあげて欲しい事などの投書を職員一同お待ちしております。

(診療所長 加藤 正隆)

寝たきり 老人総合診療

「かかりつけ医」の復活を目指して始まった制度で、四月に実施された医療費改定の中で最も話題になりました。これは寝たきり老人を一人の主治医が継続的に診療する制度です。また、これまで医療

費は「出来高払い」といって実際にかかった費用を払っていました。この制度は一定の支払額があらかじめ決まっている「請負払い」なのが特徴です。

村内唯一の医療機関である診療所では以前から寝たきり老人の訪問診療を行っていますが、この度「寝たきり老人総合診療」が県内で初めて認可されました。今後はより積極的に内容も充実した訪問診療を行っていきます。

河辺村高齢者 サービスチーム

高齢者の保健・福祉・医療等の各種サービスを総合的に調整推進する事を目的に、福祉課・保健婦・ホームヘルパーと診療所医師・看護婦等で構成されています。現在月二回会合を開き、それぞれが訪問を行っての方について情報交換をしたり勉強会をしたりしています。

Q & A

Q①、降圧剤を一週間のんだら血圧が正常になったので止めてもいいでしょうか？

A①、降圧剤は動脈硬化の進展を避けるために長期間血圧を正常値にコントロールするためにのむ薬です。現在血圧が正常化しているのは薬をのんでいるからです。薬を止めれば血圧は再上昇します。なかには反動で服用前よりも上昇することもあり危険です。減塩などの食事療法の効果や体重減少で血圧が下がり薬を減らせる場合もありますが、減量していいかどうかは主治医とよく相談する必要があります。

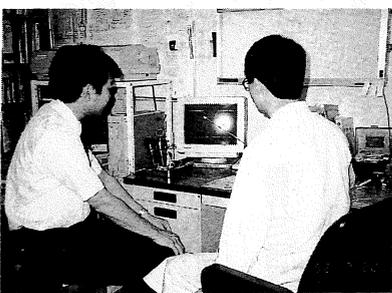
Q②、一日三回のむように言われた薬ですが、副作用が心配なので一回にしてもいいでしょうか？

A②、薬は血液中の濃度がある一定以上で効果を出すのが普通です。その効果を持続させるために薬によって服用回数が決まっています。三回のむことが不可欠な薬を一回しかのまないとは十分な濃度が得られず効果が得られないことが多いのです。もちろん量が多過ぎれば副作用がでること

もあります。医師は薬の性質・患者の体格や肝臓や腎臓の機能などを総合的に判断して投与量を決めていますので、自分の薬の量が適当かどうか心配される方はもう一度主治医と相談してみてください。

検査記録の コンピューター化

五月に検査記録用のコンピュータが導入されました。カラフルで見やすい表やグラフで検査結果を説明させて頂いています。またこれに伴い検査結果の返送が従来のファックスに変わってパソコン通信を使って行われようになり、午前中に実施した血液検査は翌日の午前の診療中に説明させて頂けるようになりました。



～ コンピューターで説明 ～

薬 袋

五月から薬袋が新しくなったのを存知でしょうか。従来の薬袋より服用方法がすっきりと見やすくなりました。また、子供用は楽しいキャラクター入りになりました。



～ かわいいでしょう！ ～

感染症情報

水痘（水ぼうそう）・細菌性下痢症が全国的に多発しています。

ヘルパンギーナ（ウイルスが原因でのに赤みを伴う水ぼうや潰瘍ができ、発熱・どの痛みが数日続く病気）が大洲・松山地区で流行しつつあります。また、麻疹（はしか）が全国的に散発しています。

七夕様へお願い
青年会議

昔は五十人も六十人もいた河辺村の若者も、今となってはその半分以上になつてしまいました。演劇をするにも、バレエをするにも、メンバーを描えるのにひと苦労といつた状態です。他の町の青年団は、演劇には演劇のやりたい人が、バレエにはバレエのうまい人が参加して、言わば、ベストメンバーで出場できるわけです。でも河辺の場合、やりたかろうがやりたくなくなろうが、うまかろうがうまくなかろうが引つ張つて、人数集めだけで必死です。もちろん役員さんは大変です。でも結構当日になると、どこでどうなるのか人数も揃い、無事終わるのは終わるのですが…。

そこで、困るのは人集めとしたら、困らないのとは言われたら何を隠そうまとまりの良さです。毎朝毎晩顔つき合わせるわけですから、お正月とお盆ぐらいに会う兄弟とは違つて何でも言い合えるし、喧嘩の回数も多くなりません。喧嘩は悪い事ではないの

ですが欠点は男女の場合、異性としての意識が薄くなつて恋愛に発展しにくい事。本当は、同じ環境で育つて、気心もわかり合つた者同志としては、河辺の中での結婚はとても理想的だと思えます。せっかく、河辺が好きで河辺にいるのですから、このままみんな河辺にいられたらいいのになと思えます。

この河辺にもっともつと若者が増えて、私達の仲間も今の何倍にもなりますように。

同和教育シリーズ (42)

花子は…夕食のあとで(一) 夕食のあとの、母と子のくつろぎの時、花子はふと、きょう学校の帰りに、友だちと話し合ったことが気になつて、母に聞いてみました。

「お母さん、あの…部落差別つてよくいわれるけど、今でもあるの。」

「花子はだれから聞いたの。」
「きょう、学校の帰りに、今でも同和地区の人たちが、結婚や就職で差別されていることが問題になつたんですよ。」
「そうね、お母さんも婦人会やPTAの同和教育研修会に参加して勉強しているんだけど、学校でも勉強しているんじゃないよ。」

「歴史で勉強したんだけど、江戸時代に士・農・工・商・えた・ひ人といつて、もともとは平等であるべき人を、差別するためにこのような身分を作り、武士の支配を長く続けたの。そして、えた、ひ人とされた人は、人間外の人間のように扱われたのよ。ひどいでしょ。」
「お母さんも勉強したよ。それが今日の同和问题なの。世の中には、因習や偏見が残つていて人権が守られず、人間はみな同じなのに差別した見方が、るのよ。」

「そう言われてみると、仲間はずれのこと、身体障害者のこと、まじしい家庭、親のいない子など、数えきれないくらい身のまわりに差別があるのね。すると同和问题というのは、昔の身分を持ち出して差別するのね。」
親子の話は、夜の静けさとともに、真剣になつていきました。母親は、子どもが勉強したことによつて、こんなしつかりした考えを持つているかと、たのもしく思いました。
(河辺村同和教育協議会)

短

歌

山ではつる運命哀れみ同胞ら
みなつなだれて遺骸迎えり
ふと意識すれば耳鳴りまたしをり
耳内に蟬の鳴くが如くに
うねる山四季の自然は山里に
住めるわれらの誇りとぞ思う
長雨の春宵終るらし乾小屋に
煙たなびく山里の朝
感情は無きと思つに替つるたび
双手にかくす仕草し給う
手を貸せば笑顔がかわる白い杖
夫の在りし頃を偲びて
ほのあかき合歡の花散るいく日も
老いの心の傷深きまま

佐伯 君子
増本喜久男
国井ミネヲ
本田ミネヨ
上林ヨシ子
大西ミツマ
戸田 薫明

消息

自 4.4.11
至 4.7.10

☆ お誕生おめでとう
横山中 五頭 龍翔 父 祥介
長崎 山田 瑠美 父 俊一
☆ おくやみ申し上げます
川上 城戸ミスエ 84歳
赤ヶ滝 谷本ツ子ヨ 84歳
寺 数 亀岡モ、ヨ 92歳
神 納 山田 邁 63歳
下大成 宮下 定幸 36歳
宮谷 松永 信恵 64歳
植松 大野 タケ 87歳
神納 関井 正 76歳